

導入事例 ②

ミヤ・リードロンを
導入いただいたお客様に
お話をうかがいました。



 HUMMINGBIRD

株式会社ハミングバード
ドローンスクール事業部長
佐和田 俊彦 様

事業内容

▶▶ ドローン関連事業

ドローンスクール東京グループの運営・支援、ドローンショップの運営、ドローンによる空中撮影および映像編集、構造物の検査や調査の他、ドローンを活用したビジネスの事業支援やコンサルティング事業を行っております。ビジネスの現場でドローン活用をますます推進していくため、実例を交えた講演会やセミナーなども積極的に行っています。



導入の背景

▶▶ 目に見える安心感

航空法改正によりミヤリードロンを使用することで、飛行許可、承認の申請が免除となりますが、実はその前から導入を検討していました。建物点検等、街中で飛行する際にクライアントからの安心感を得るために使用しています。ドローンの安全機能の性能について我々パイロットは把握しているものの、一般の方には未だ未だ認知されていないところがあります。絶対に事故があってはならない場所での飛行に、目に見える安心感を与えられるメリットは大きいと感じています。

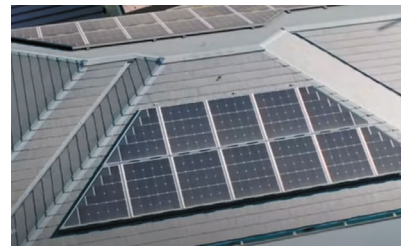
選ばれた理由

▶▶ 張力コントロール・ 巻取スピード調整

ドローンを係留するという事はリードがプロペラに絡み、事故を起こすリスクが高まるのではないかと懸念もあり、慎重に製品選びを行いました。

ドラッグによる張力コントロール、巻取スピードの調整等、細かな設定ができることで、リードが絡みつくという懸念を払拭できたことが選定の大きな理由です。

釣具メーカーとしての製品自体の作りの良さも、継続利用する事を考えると重要な要素でした。



◀ 太陽光パネルの
点検

導入後の効果・今後の展望等

▶▶ 飛行エリア管理者からの 許可が得やすく

飛行申請はもとより、飛行エリアの管理者からの許可が得やすくなりました。

航空法改正による飛行申請省略にいち早く改良対応してくれたことも、ミヤリードロンを選んで良かった点です。

